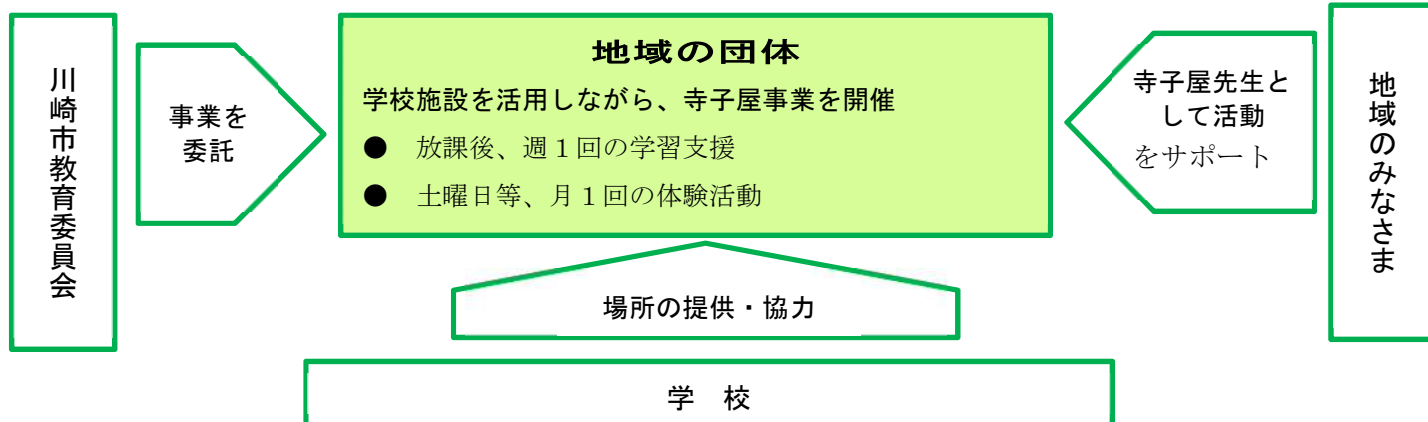


地域の寺子屋とは

次の3つの目標を掲げて、川崎市教育委員会が平成26年度からスタートした事業です。

- 地域ぐるみで子ども達の教育や学習をサポートする仕組みづくり
- シニア世代をはじめとする地域の様々な方の知識と経験を活かした、多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくり
- 子ども達に豊かな学びや体験の機会を提供することによる学ぶ意欲の向上や豊かな人間性の形成



寺子屋を立ち上げるには？

中学校区地域教育会議、総合型地域スポーツクラブ、NPO 団体、学校運営協議会、或いはPTAのOBや町内会の方などが協力して立ち上げた実行委員会など、様々な形態の団体が寺子屋を運営しています。

寺子屋を受託するための条件は、団体としての形態を有していること（任意団体でもOK）。そして、「子ども達のために活動したい！」「地域の大人と子どもがつながる場を作りたい！」という熱い思いがあることです。「どんなふうに取り組めばいいの？」「予算はどれぐらいもらえるの？」「寺子屋先生はどうやって集めるの？」などなど、まずは、お気軽にご相談ください。

また、寺子屋先生としてお手伝いしたい、運営に協力したいという個人、団体、企業のみなさまも、ご連絡お待ちしております。

寺子屋先生・寺子屋コーディネーター養成講座



教育文化会館や各区の市民館、地域教育会議、公益財団法人川崎市生涯学習財団と連携して、放課後の学習支援をサポートしてくれる「寺子屋先生」や、寺子屋の運営に携わってくれる方を増やすための講座を実施しています。

地域の寺子屋推進フォーラム

多くの方に寺子屋に関心を持ってもらうためにフォーラムを開催しています。



【寺子屋立ち上げまでのストーリー】

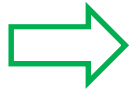
- ステップ1 まずは、教育委員会へ相談
- ステップ2 仲間集め（一緒に運営してくれる人、寺子屋先生として協力してくれる人）
- ステップ3 受託団体としての体制作り、実施する学校への打診
- ステップ4 学校を交えて、具体的な内容の相談（何曜日にやろうか？どの教室を使えるの？）
- ステップ5 実施する学校でのニーズ調査
- ステップ6 開講に向けてプログラムや案内づくり…



まなぶ



学校の図書室や多目的教室などをお借りして、週1回、放課後に学習のサポートをしています。
 教えてくれるのは地域の方や元教員などの寺子屋先生。宿題や寺子屋で用意したプリントなどを通して、子ども達に、「分かった!」「とけた!」「勉強楽しい!」と思える体験をたくさんしてほしいと思っています。



寺子屋に来たら、寺子屋カードを出して受付をします

寺子屋先生や子どもの自己紹介
 1年間、一緒に楽しく勉強しましょう



早速勉強



今日の勉強はここまで。
 わくわくプラザに行く子は一緒に行きましょう

宿題をみてもらったり
 音読を聞いてもらったり



たいけんする

学校の体育館や校庭、地域の施設などを使って月1回、土曜日等にいろいろな体験をします。
 テーマは科学、料理、スポーツ、遊び、歴史、環境、伝統文化などなど。パパ、ママ、他のクラス・学年のお友達、地域の人もみんな一緒に楽しく活動をして、たくさんの体験をしています。



■ ■ ■ イメージキャラクター ■ ■ ■

寺ッコは、ラッコ界の危機を救おうと、人間の知恵を学びにやってきた王子様です。

寺子屋の門下生として登録しました。

人間の子とも達と一緒に寺子屋で学んでいます。



寺ッコ
ラッコ界の王子



ホタテじい
王子のお供
120年食用を逃れ続けた
物知りの王様の執事



ウニまる
王子の付き人
王子が勉強で眠くなる時の
ちくちく役

寺ッコ

寺子屋のお友達が考えてくれた寺ッコのお友達シリーズ



寺ッコのお友達シリーズ No.1
「クワッ」クワッの國のお友達のNo.1



寺ッコのお友達シリーズ No.2
「トラッ」トラとラッコのハーフの國



寺ッコのお友達シリーズ No.3
「チッ」チッの國
着るな着るなは侍
（映画にうま、さいは 64）



寺ッコのお友達シリーズ No.4
わたげちゃん
おにぎりくん

提供：イラストレーター宮越明子 (super-KIKI) さん

川崎市立臨港中学校 平成12年卒業

川崎市立総合科学高校デザイン科 平成15年卒業

■ ■ ■ 寺子屋で育む子ども達の力 ■ ■ ■



川崎市長 福田 紀彦

学力には、知識や技能の定着度や、思考力や判断力など数値化できるものと、それらを支える土台の部分である意欲や関心、自信といったものがありますが、寺子屋で育まれているのはその土台の部分なのではないかと考えています。

寺子屋先生に褒めてもらった時の子ども達の笑顔は、嬉しさと満足感に溢れています。親や教員以外の大人から褒められることで、子ども達は「もっと（音読）聞いてほしい！」「もっと字を上手に書いて私も褒められたい！」という意欲がわくでしょうし、自らへの自信を育むことにもつながるのではないのでしょうか。

また、子どものうちに、生き生きと地域で活動する大人と出会うことは、将来、自分がどういう大人になりたいかを考える時、とても参考になると思いますし、小学生のうちから地域の大人と顔見知りになって、まちで挨拶ができるような関係を作るとは、子ども達が安心して育つことができる環境づくりにつながります。

子どもを中心にした多世代で多様な市民同士のつながりづくり、子ども達を見守り育てる地域づくり、そして、子ども達の生きる力の育成など、多くの可能性を秘めた「地域の寺子屋」を、あなたの地域でも作ってみませんか。

■ ■ ■ ご協力いただいている団体・企業 ■ ■ ■

「地域の寺子屋」では、土曜日の体験活動などにおいて、市内外の様々な団体・企業にご協力をいただいています。

宇宙航空研究開発機構 JAXA、東京ガス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日本和紙ちぎり絵協会
放課後 NPO アフタースクール、海洋研究開発機構 JAMSTEC、日本スポーツチャンバラ協会
DeNA、日本手芸普及協会、森永乳業株式会社、日本数学検定協会、武蔵野うどん保存会、Kajac、
川崎パパ塾、川崎市菓子協議会、川崎商工会議所、川崎市市民アカデミー、日本女子大学（敬称略）
ほか 50 団体以上

お問い合わせ

川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課

〒211-0004 川崎市川崎区宮本町 6

TEL : 044 - 200 - 3309 FAX : 044 - 200 - 3950

E-mail : 88syogai@city.kawasaki.jp

<http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000061821.html>

